

(別紙)予算(人件費の見積りを含む。), 収支計画及び資金計画

平成19年度 予算

(単位:百万円)

区 分	金 額
収入	
運営費交付金	14,841
施設整備費補助金	1,413
国立大学財務・経営センター施設費交付金	45
自己収入	17,802
授業料, 入学金及び検定料収入	4,467
附属病院収入	13,020
雑収入	315
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,027
長期借入金収入	2,098
計	38,226
支出	
業務費	28,214
教育研究経費	16,124
診療経費	12,090
一般管理費	1,377
施設整備費	3,556
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,027
長期借入金償還金	3,052
計	38,226

注)「施設整備費補助金」のうち、平成19年度当初予算額 120 百万円、前年度よりの繰越額 1,293 百万円

[人件費の見積り]

期間中総額 17,879 百万円を支出する。(退職手当は除く)

(うち、総人件費改革に係る削減の対象となる人件費総額 13,605 百万円)

平成19年度 収支計画

(単位:百万円)

区 分	金 額
費用の部	35,938
經常費用	35,938
業務費	30,964
教育研究経費	3,786
診療経費	6,323
受託研究費等	1,357
役員人件費	221
教員人件費	10,869
職員人件費	8,408
一般管理費	764
財務費用	535
減価償却費	3,675
収入の部	36,125
經常収益	36,125
運営費交付金	14,745
授業料収益	3,940
入学金収益	579
検定料収益	132
附属病院収益	12,951
受託研究等収益	1,357
寄附金収益	729
雑益	347
資産見返運営費交付金等戻入	494
資産見返補助金戻入	14
資産見返寄附金戻入	236
資産見返物品受贈額戻入	601
純利益	187
総利益	187

注) 収支が不均衡となる理由

(1) 附属病院において、国からの承継資産および病院収入等により取得した資産にかかる減価償却費(2,301百万円)が資産見返戻入の対象とならないこと、および長期借入金にかかる債務償還経費の元金(2,517百万円)が費用対象とならないことにより、収支不均衡(216百万円)となる。

(2) 補助金間接経費収入等により取得した資産にかかる減価償却費(29百万円)が資産見返戻入の対象とならないことにより、収支不均衡(△29百万円)となる。

平成19年度 資金計画

(単位:百万円)

区 分	金 額
資金支出	45,959
業務活動による支出	31,328
投資活動による支出	3,846
財務活動による支出	3,052
翌年度への繰越金	7,733
資金収入	45,959
業務活動による収入	34,670
運営費交付金による収入	14,841
授業料, 入学金及び検定料による収入	4,467
附属病院収入	13,020
受託研究等収入	1,240
寄附金収入	787
その他の収入	315
投資活動による収入	1,458
施設費による収入	1,458
財務活動による収入	2,098
前年度よりの繰越金	7,733